




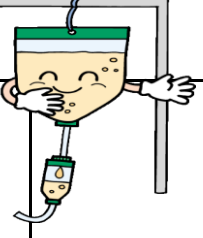




<臍頭十二指腸切除術を受けられる方へ>

*入院中の大まかなスケジュールです。参考にしてください。

	手術が決まったら	手術前日	手術当日		手術後1日目	2~3日目	4~5日	6~7日	8日~14日	15~18日
説明	☆手術について説明いたします。 ・全身麻酔について ・用意していただくもの ・大まかなスケジュール ・トライポールのやり方について ☆禁煙しましょう。 ☆歯科受診の確認	☆麻酔科医から麻酔について説明と問診があります。 ☆主治医から本人、ご家族の方へ、手術についての説明があります。(説明後、手術同意書を提出していただきます。)	手術に行く前	手術が終わったら ☆主治医から手術結果についてご家族に説明があります。 ☆看護師から御家族へ病室への入り方、各器械の説明があります。	☆動くことが、腸の働きを良くし体の回復を早めます!! 頑張ってください。					☆退院です。
検査	血液検査・心電図 レントゲン写真 腎機能検査・肺機能検査				☆血液検査 ☆胸腹部写真		☆胃透視(5日目)		☆歯科受診	☆退院前に栄養士・看護師から食事や生活について説明があります。
処置	☆体重測定 	☆手術部位の除毛をします ☆お臍をきれいにします。 ☆弾性ストッキングのサイズ合わせをします。 	☆装飾品、義歯(ブリッジ等含む)、湿布、コンタクト、補聴器を外します。 ☆手術衣に着替え点滴を始めます。 ☆鼻から胃へ管を入れます。 ☆お腹に管が入っています。 ☆車椅子で手術室に入ります。	☆背中から痛み止めの管が入ります。 ☆尿の管が入ってきます。 ☆酸素マスクをつけています。 ☆心電図モニターをつけます。 ☆深呼吸をして痰を出すようにします。 ☆創部のガーゼが汚れたら交換します。 ☆創部には創傷被覆剤を貼っています。抜糸も不要です。 ☆足にマッサージの器械をつけます。	☆朝8時にはずします。 ☆回診時ははずします。 ☆手術後7日目まで1日4回検温をします。 ☆鼻の管を抜きます	☆痛み具合を麻酔科医がお聞きし、状態により背中チューブを抜きます。 ☆背中管が抜けたら尿管を抜きます。 2日目が目安です。(※その後は尿をためて頂きます。) ☆状態によりお腹の管を抜きます。			☆14日目を以降1日2回検温します。 ☆14日目に体重測定をします。	
点滴注射薬	☆常用薬の確認をいたします。 ☆点滴があります。 	☆夜8時頃下剤を飲みます。	☆点滴を始めます。 (水分、食事が摂取可能になるまで夜も続きます。)						☆食事開始後内服薬(胃消化剤)がです。 ☆食事摂取量が増えるとともに、点滴が少しずつ減っていきます。	
食事	☆食事は摂取できます。 	☆夜9時以降絶飲食となります。	口が乾いたら・・・ 氷片・あめ・ガムはよろしいです♪						☆指示により水分摂取ができます(5日目)。 ☆胃透視の結果で食事ができます(6日目)。6食ごと(流動食、5分粥食、全粥食、常食)へと変わっていきます。1日5回(朝・10時・昼・15時・夕)食事やおやつがです。	
安静	☆自由			☆ベッド上で足を立てたり、体の向きを変えたりできます。	☆座ってみましょう!	☆始めは大変ですが、ゆっくり歩いてみましょう!				
清潔	☆入浴可能です。	☆入浴・洗髪します。(除毛後)	☆朝いつもどおり洗面と歯磨きをして下さい。	☆麻酔が完全に覚めたら、うがいが出来ます。	☆蒸しタオルで体を拭きます。	☆お腹の管が抜けた日よりシャワー・入浴ができます。				
備考	☆栄養士が食生活について聞き取りにきます。		☆手術中ご家族の方は病室、またはデイルームでお待ちいただけます。	☆ナースステーション前の回復室に入ります。	☆元の病室にもどります。 ☆トライポールの本番です 肺炎防止のため深呼吸をし痰を出すよう頑張ってください!		☆食事はよく噛んでゆっくり食べましょう。 ☆食事、排便の調整がとれたらそろそろ退院の準備です。頑張りましょう!			

私たちは、患者さまが最良の状態ですべての手術を受けられ、また、手術後は順調に回復し安心して退院して頂けるようお手伝いさせていただきます。

ご質問などありましたら、遠慮なくお話し下さい!

盛岡市立病院 6階病棟 外科チーム